



空研製パワー・トルクセッター (PTS-800E/1000E) 点検・校正のご案内



● 概要

空研製のパワー・トルクセッター、PTS-800E/1000Eが一般社団法人 日本自動車機械工具協会（以下：機工協）が定める「動力式トルク制御レンチ型式性能試験」に合格し、2015年5月11日以降の弊社出荷分の商品については、トルクレンチと同等の性能を有するものと認められました。

■ 2016年2月1日より、対象要件が追加

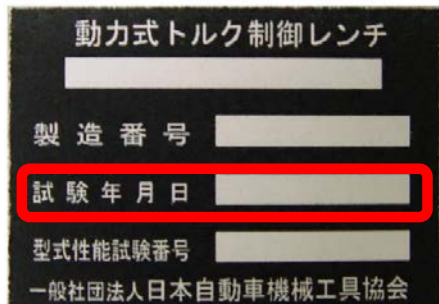
弊社が2015年5月11日以前に出荷したPTS-800E/1000Eも校正を受ければ、トルクレンチと同等の性能を有するものとして機工協から認定を受けられます。

● 認定を受けるメリット

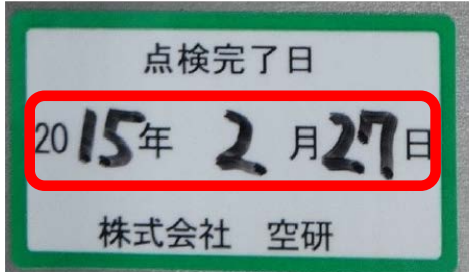
- PTS-800E/1000Eを使って締め付け作業をしたホイールナットは、トルクレンチによる締め付けトルクの確認作業が不要です。
- 定期点検等で作業時間が短縮されます。
- 電子制御コントローラー内蔵により、高度な締め付けトルク管理が可能のため、メカニックによる精度のバラつきが防げます。

● 校正を受ける基準と時期

① 型式性能試験番号標



② 点検完了シール



<p>2015年5月11日以降に 出荷された場合</p>	<p>①は既に貼付され、認定を受けている状態です。 貼付されている①の試験年月日より一年以内に校正をお受けください。 校正後は②の点検完了シールが貼付されます。</p>
<p>2015年5月11日以前に 出荷された場合</p>	<p>①②ともに貼付されておらず、認定を受けていない状態です。 校正を受けると、①②の両方が貼付されます。 貼付後は、②の点検完了日シールに書かれている年日数より一年以内に校正を受けることが必要です。</p>